

Sun Solaris Ver2.6/Ver7 の設定方法

< 概要 >

ここで掲載している設定方法は、Sun Solaris Ver2.6/Ver7 から **APTi LAN カードオプション 100/10** を経由して印刷する際のものであります。また、本紙で掲載している設定方法は、UNIX workstation に IP アドレス等の設定を既に終えていることを前提とします。なお、UNIX workstation の IP アドレス等の設定に関しては、お手持ちの UNIX マニュアルをご覧ください。

< 設定手順 >

LAN カードオプションに IP アドレスを設定
telnet で LAN カードオプションの詳細を設定
hosts ファイルに LAN カードオプションを登録
プリンタの作成
印刷

【注意】設定の際には、全て root ユーザ（スーパーユーザー）で行って下さい。

< 設定説明 >

LAN カードオプションに IP アドレスを設定
arp と ping のコマンドを使用して LAN カードオプションに IP アドレスを設定して下さい。
例) # arp -s *.*.* 00:A0:7A:xx:xx:xx temp
ping *.*.*

..* is alive

以上の様に返答が返ってきましたら LAN カードオプションの電源を OFF/ON して下さい。
これで設定完了です。

..* = LAN カードオプションに割り当てる IP アドレスを入力して下さい
00:A0:7A:XX:XX:XX = LAN カードオプションの側面に記載している MAC アドレスを入力して下さい

サブネットマスクとルータアドレスの設定が必要な場合は、 TELNET で設定を行うことができます。

TELNET

arp/ping で LAN カードオプションに IP アドレスを設定してあれば、UNIX workstation から TELNET で LAN カードオプションの状況を確認、または設定変更する事ができます。詳細は、マニュアル内「TELNET」の項目をご覧ください。

Hosts ファイルに LAN カードオプションを登録

UNIX workstation を起動して、root ユーザでログインして下さい。

```
# vi /etc/hosts
```

上記の様に vi 等のエディタコマンドを使用して hosts ファイルに LAN カードオプションのホスト名と IP アドレスを登録して下さい。(大文字、小文字は区別されます。)

IP Address	Host name
100.100.100.1	localhost
⋮	⋮
100.100.100.99	pc_A
<u>100.100.100.100</u>	<u>LAN_Card</u>

上図内の_____部分のように LAN カードオプション用の 1 行を追加して下さい。

プリンタの作成

```
# lpadmin -p printer -v /dev/null
```

printer = UNIX workstation に登録する際のプリンタ名

```
# lpadmin -p printer -i /usr/lib/lp/model/netstandard
```

```
# lpadmin -p printer -o dest=LAN_Card:出力ポ-ト_フィルタ名 -o nobanner
```

LAN_Card = hosts ファイルに登録してある LAN カードオプションのホスト名

出力ポート = 「lpt1」を選択して下さい。

フィルタ名 = UNIX 側に既にローカルフィルタがある場合には、フィルタ名の設定は必要ありません。ローカルフィルタがある場合に、フィルタ名の設定を行うと文字化けを起こす可能性があります。指定できるフィルタ名は以下の 3 項目です。フィルタ名を小文字で指定した場合、LAN カードオプションは UNIX workstation からの印刷データを EUC コードとして扱い、大文字の場合は SJIS コードとして扱います。

```
PC98 / pc98 = 201PL (NEC プリンタ用エミュレーション)  
PS55 / ps55 = 5577 (IBM プリンタ用エミュレーション)  
ESCP / escp = ESC/P (EPSON プリンタ用エミュレーション)
```

-o nobanner = バナーページを付加しない印刷を許可する場合に必要です

```
# lpadmin -p printer -l ファイルコンテンツ名 -T unknown
```

ファイルコンテンツ名には、以下の3項目から選択して下さい。

simple	text ファイルのみ適用
postscript	postscript ファイルのみ適用
any	上記以外のファイルに適用

```
# accept printer
```

destination "printer" now accepting requests

```
# enable printer
```

printer "printer" now enabled

以上で設定終了です。

印刷方法

a) コマンドラインからの印刷

```
# lp -d printer ファイル名
```

また、バナーページを付加しない印刷を許可している場合には、下記のコマンドでバナーページを付加せずに印刷することができます。

```
# lp -d -o nobanner printer ファイル名
```

FTP 印刷

Host ファイルに登録したり、プリンタを作成しなくてもこのコマンドを使用して簡単に印刷出力することができます。使用方法についての詳細はマニュアル内「FTP での印刷」の項目をご覧ください。